

■正答

一 1 イ

2 私は、このやり方に賛成です。

3 (例) はじめに意見を書き、その後意見の根拠となる理由を二点取り上げる構成で書いている。(四十一字)

(例) はじめに意見、その後理由を二点取り上げ、最後に今後の展望という四段落構成で書いている。(四十四字)

二 1 良平・二つ下の弟・弟と同じ年の隣の子とも(完全解答)

2 彼らは一度

3 (例) トロッコが勢いよく、線路を下っていく様子を伝える効果。(二十七字)

■考え方

一 1 「全部の座席を優先席」とする「意見」と、「電車の座席に若い人が座っていて、その前にお年寄りが立っている」などの「事実」が書かれていることが分かります。

2 後の文が「そう考えるようになった理由の二つは、( ) 略」とあることから、  
 [ ]には「自分の意見」を示す文が入ることが分かります。

3 「意見文②」では「意見」を最初に書き、その「理由」を後に書いてあることについて、条件の字数内で記述します。「意見文①」と比較して考えると分かりやすくなります。

二 2 直前の文の「良平はもういいと思ったから、年下の二人に合図をした。」と、次の文の「彼らは一度に手を放すと、トロッコの上へ飛び乗った。」から、入る位置が分かれます。

3 「たちまち両側へ分かれるように」「や」「顔に当たる薄暮の風、足の下に踊るトロッコの動揺」などの表現に於いて、「トロッコ」が勢いよく線路を下る様子を伝える効果があることについて、二十五字以上、三十五字以内で記述します。

取り組んでみよう!

■ 次の1から3までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 調査のタイショウを明確にする。
- 2 製造に必要なセツビがある。
- 3 みんなのキボウを聞く。



答え  
 1 調査 2 製造 3 希望